

第 61 回東京都十六校対抗水上競技大会

—第 7 回運営委員会議事録—

平成 27 年 10 月 10 日

於 町屋文化センター

文責 鹿熊亮太

去る 10 月 10 日(土)に行われました第 7 回運営委員会の議事内容をお知らせいたします。

～議事内容～

1. 総務承認
2. 61 回大会アンケートを受けて
3. 規約変更
4. 諸注意

～配布資料～

- ・ アンケート結果
- ・ 議題内容

~~~~~  
〈欠席校〉九段、京華、麴町、小金井北、桜修館、保谷、三輪田、雪谷

以下欠席連絡なし

大崎、大森、京華商業、駒場東邦、成瀬、日女大附属、日比谷  
~~~~~

1. 総務承認

運営委員会 3/4 の出欠がなかったため、承認とれず。

以下、今回立候補する予定だった者

運営委員長	板倉 陽子	(学習院女子高等科卒業 2 年目)
副運営委員長	鹿熊 亮太	(都立小石川中等教育学校卒業 2 年目)
	牧野 勇登	(筑波大学附属駒場高等学校卒業 1 年目)
競技役員担当	林 賢太郎	(京華高等学校卒業 3 年目)
	山根 拓郎	(青山学院高等部卒業 1 年目)
会計	稲員 聡太	(都立新宿高校卒業 1 年目)
	中山 桃寧	(都立竹早高校卒業 1 年目)
庶務	相澤 直輝	(文教大学附属高等学校卒業 1 年目)
	山本 菜々美	(学習院女子高等学校卒業 1 年目)

2. 61回大会アンケートを受けて

十六校当日にて配布したアンケートの集計結果を配布した。

総務からの見解、意見を述べた後、各運営委員からの意見を求めた。大会運営の質・時間はそのままにより十六校らしさ・雰囲気がつくれるように、大会運営、準備の人数・時間の有効利用することに重点を置いた。

主な議題内容としては

- ・ プールサイド応援をスムーズにするためには
- ・ 表彰式をコンパクトで良い物にするためには
- ・ 先行入場は廃止のままでいいか
- ・ グッズについて

3. 規約変更

【総合順位が同点だった場合の対処について】

今までの規約には明記されていなかったので、規約にこのことについての項を追加する。

→人数が規定人数に満たさなかったため、次回に持ち越し。

4. 諸注意

負担を減らすためにも運営委委員の運営委員会の回数を減らしたい。

そうするとメールなど連絡の頻度が増えることが予想されるが、今現在、返信状況が非常に良くない。また、アンケートでは顧問や選手に運営委員会位での情報が伝わっていないという声があがっていた。運営委員各々が、各校に連絡を伝えなければならない責任を負っているという自覚を持つように。これ以後の返信状況を鑑みて、運営委員会の頻度を決めていく。

第8回運営委員会 : 11/14 (土)

欠席届・委任状締切 : 11/12 (木)

会場借用締切 : 10/30 (土)